

audison

ISTINTO
INNOVATIVO

DRC MP 新商品のご案内

ACCESSORY



DRC MP 本体価格(税別) ¥27,000/台

●Digital Remote Control Multimedia Play



42種類のバックライト色の選択が可能

新しいAudison DRC MP (Digital Remote Control Multimedia Play)は、AC Linkバスを実装したAudisonエレクトロニクス製品と互換性があります。スリムな筐体と付属のホルダーで、車内のベスト・ポジションに簡単にインストールが可能。"ラバー・タッチ"仕上げのジョイスティックが新たに実装されたことで縦横四方向への動作を通じて、DRC Settingメニューの調整や、bit Play HDをモニタに接続している際のナビゲーション機能(Navy Command)が使用可能になります。マットブラック仕上げに加えて、42種類のバックライト色の選択ができるためダッシュボードとのマッチングも容易です。白色で文字表示がされる新しいディスプレイにはセンサーが内蔵されており、車内の照明の状況に応じて文字の明るさが自動的に調節され、幅広い視野角で視認性が向上します。

接続

付属のケーブル (4.5m) でAC Linkコントロールを実装した機器に接続

外径寸法

DRC MP本体	
幅 x 高さ x 奥行 (mm)	87 x 36 x 11 mm
付属マウント	
幅 x 高さ (mm)	92 x 41 mm

互換性

Audison Prima シリーズ	AP8.9 bit, AP5.9 bit, AP4.9 bit
Audison bit シリーズ	bit One, bit Ten, bit Ten D, bit Play HD
Audison Thesis シリーズ	TH uno, TH due, TH quattro

各種機能

デフォルト・メニュー
マスター・ボリウム、サブウーファー・ボリウム、フェーダー、バランス、ソース・セレクト(AUX 1、AUX2、デジタル・コアキシャル / オプティカル)

DRC 本体設定
キーボード・バックライト色 / 輝度、ディスプレイ輝度、スリープ・モード、(ジョイスティック)スクロール機能

DSP メモリ*
互換性のある Audison 製デバイスからのメモリ呼び出し

DSP 設定*
ダイナミックEQ、バスブースト、オート・イン・レベル調整

Player Menu**
bit Play HD スタンバイ時間の設定

Navy Command**
ジョイスティックによる bit Play HD メニューのナビゲーション機能

* 互換性のある Audison 製品と接続している場合

** bit Play HD と接続している場合

audison

ISTINTO
INNOVATIVO

ACCESSORY

DRC MP



付属のマウントで簡単取り付け

DRC MP ジョイスティック

bit Play HD に接続しているときは DRC MP の “Navy Command” 機能が有効になるので、リモコンと同じようにメイン・メニューをジョイスティックでブラウズすることが可能になります。このジョイスティックは最新のバイオメトリック技術にもとづいて開発されたユーザー・フレンドリーなインターフェイスで、運転中の注意をそらされることがありません。

bit Play HD のスタンバイ機能

bit Play HD 接続時にはスタンバイ・モードの時間（ターンオフの信号がリモート・インに送られた後も継続して電源がオンの状態にキープされる時間）を設定することができます。デフォルトでは 15 分に固定されていますが、1 ～ 60 分の間での設定もしくは機能を無効にすることが可能になり、一時的に車両を停止する際の bit Play HD の動作をコントロールすることができます。

DRC MP の各種設定

DRC MP は外観の見栄えをカスタマイズすることができます。“Keyboard Color” ではキーボードのバックライトを 42 種類の色から選ぶことができ、ダッシュボードとのマッチングも容易です。ディスプレイとキーボードはお好みに合わせて、それぞれ別の明るさで調整することが可能です。“Night&Day” ファンクションでは輝度センサーが有効になり、外部環境の明るさの変化に応じてキーボードおよびディスプレイの輝度を調整することができます。輝度調節は最小値と最大値を指定できるので、変化の範囲をお好みに合わせて設定することができます。“Night&Day” ファンクションを無効にして、“Keyboard Brightness” および “Display Brightness” 機能からそれぞれの明るさを固定値で設定することも可能。“Discreet Screen” 機能では、一定時間何も操作が無いときにスクリーンをオフにしてバックライト LED のみがオンになります。“Main Screen Logo” を有効にするとディスプレイの Audison ロゴをスクロールさせることができます。

ボリューム、フェーダー、バランス、サブウーファーのコントロール

マスター・ボリュームのレンジは -60dB(min) から 0dB(max) まで 0.5dB ステップ。システム構成でサブウーファーの設定がある場合は、サブウーファーのレベルを独立して調節することができます。レンジは -12dB(min) から 0dB(max) まで 0.5dB ステップ。

ソース・セレクト

Audison の bit シリーズ・プロセッサが接続されている場合は、そのシステムで利用できる全てのソース（オプティカル / コアキシャル・デジタル、AUX1、AUX2）を切り替えることができます。

DSP メモリ

Audison の bit シリーズ・プロセッサが接続されている場合は、PC ソフトからプロセッサのメモリに保存されている全ての設定を直接呼び出すことができます。

Audison bit シリーズプロセッサのコントロール

“Autoln Level Adj”(オート・イン・レベル調整) ファンクションでは、メインのソース・ボリュームを誤って動かしてしまった場合に、プロセッサで最初にキャリブレーションした時のレベルに戻すことができます。“Dynamic EQ” や “Bass Boost” といった機能が利用できるバージョンではこれらの EQ の機能のオン / オフを切り替えることができます。

製品の動作不良等に関するアラート表示

AP bit アンプが接続されている場合次のアラートが表示されます：

- “thermal protection”: オーバーヒート
 - “overload protection”: オーバーロード
 - “battery over voltage protect”: バッテリーの電圧が 16VDC 超過
 - “call service”: 総合的な不具合
- Thesis シリーズアンプが接続されている場合は次のアラートが表示されます：
- “Service”: 総合的な不具合
 - “Overload”: オーバーロード
 - “Clip”: クリッピング / ひずみ
 - “Ov. Temperature”: オーバーヒート
 - “Check Speakers”: スピーカーケーブルがグラウンドに接触